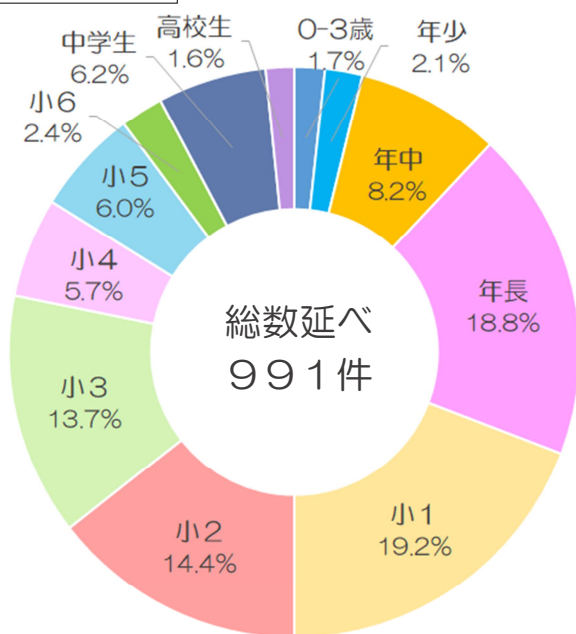




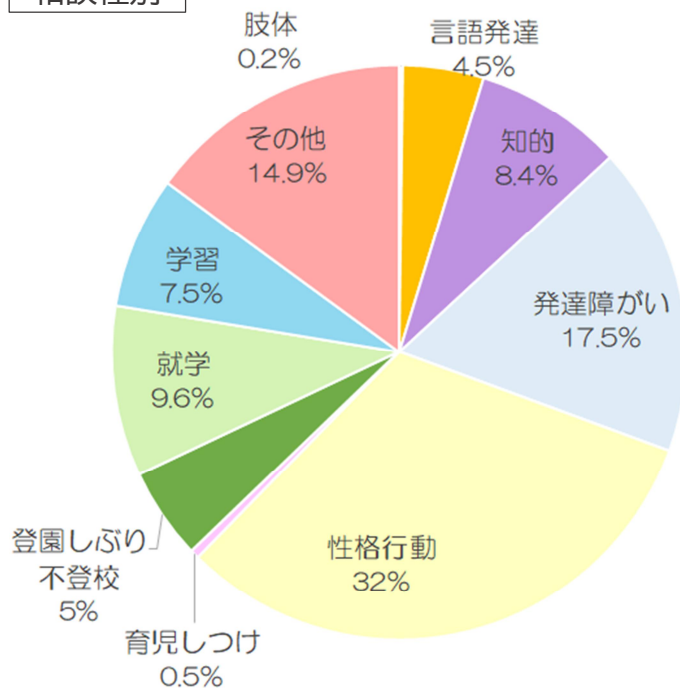
こども発達支援室では、こどもの理解を深め、発達や育ちを支える環境づくりに努めています。
今回のたよりでは、昨年度の相談状況、パーソナルファイルについてご紹介します。

令和6年度の相談状況

年齢内訳



相談種別



〇お子さんの年齢層

R6年度の相談件数は991件で過去最高件数となりました。就学前の幼児が約3割、小学生が約6割となっています。昨年度に比べ小学生の相談件数が増加しています。学年ごとにみると、年長児と小学1年生の割合が多く、就学という大きな環境変化の影響がみてとれます。

〇相談内容

言語発達、知的障がい、発達障がい（ASD、ADHD、LD）、性格行動に関する相談が6割以上を占めています。性格行動の内容は、落ち着きがない、不安が高いなどです。そのほか、日常生活での対応や学習、対人関係等多岐にわたります。

パーソナルファイルを活用しよう

〇パーソナルファイルって??

発達をはじめとする支援が必要なお子さんが、安心して一貫した継続支援が受けられるよう、お子さんの状態や支援の情報をスムーズに引継ぐための情報をまとめたファイルです。

〇いつ活用するの??

進学など新しい環境に変わる、福祉サービスや新たに相談を受ける時など、子どもの状態を知ってもらう必要がある時に活用します。情報が引き継がれ、安心して支援を受けられることにつながります。



配布場所

こども発達支援室
高齢・障がい福祉課
学校教育課

お問い合わせ
相談

伊勢市こども発達支援室 （伊勢市宮後1丁目1-35 健康福祉ステーション5階）
TEL: 63-5444 FAX: 21-0683
Email: kodomohattatsu@city.ise.mie.jp